



秋田大学医学部附属病院 専門・認定看護師会

ダイヤモンドナース通信



第48号 令和5年8月25日発行

一度、立ち止まって
一緒に考えませんか？



普段実施している看護の 振り返りについて 看護実践

病棟・外来など部署を問わず、看護師は患者さん・ご家族と向き合っています。患者さん・ご家族と向き合う中で、悩むこと、困ること、つらいことはありませんか？ 苦しい思いを経験することはありますか？

このような場面があっても、看護師は次から次にやらないといけないことが舞い込んでくるため、自分の実施した看護についてゆっくり考える機会を設けることは難しいかもしれません。

しかし、このような場面であえて一度立ち止まり、うまくいかなかったことだけに焦点を当てるのではなく、悩んだこと、苦しいことなども共有して、次に繋げるために自分の実施した看護（＝看護実践）について振り返ってみませんか？

看護実践の振り返り

看護実践の振り返りのメリット

- ・個人的にも専門職としても成長に繋がる
- ・慣習的な行為から脱却できる
- ・自分自身の行動の結果に気づく
- ・ストレス軽減になる
- ・患者さんの望む生活に繋がられる

どうやってやるの？

記述する方法もありますが、**対話する方法**では立場や考え方の異なる者が参加することで**思考の交流**ができます。また、対話する方法は経験したことを他の看護師と共有することもでき、全体の気づき・学びにもなります。

立場や考え方の異なる者として、専門看護師・認定看護師も対話を通してぜひ一緒に考えさせてください！

普段から対話を通して看護実践の振り返りを行っている部署もあると思います。ぜひ普段の振り返りの場に気軽に専門看護師・認定看護師をお誘いください！看護実践の振り返りの場がないという部署も一緒に取り組んでみませんか？部署の外からの視点、専門的な視点から何かお役に立てることがあるかもしれません。

ちなみに…

今年度の人材育成Aチームの活動として、すでに看護実践の振り返りを行っている部署（人材育成Aチームメンバーが配属されている部署）にお邪魔させていただき、私たちも一緒に振り返りをさせていただこうと思っています。

人材育成Aチームは、このような取り組み・活動を通して、看護実践を可視化し、新たな気づきを得たり、提供した看護を意味づけたりして、看護の質の向上を目指したいと考えています。

参考文献：池西悦子、リフレクションの基本を再確認しよう。ナースングビジネス 12(4): 296-299, 2018.

ダイヤモンドナース通信は
看護部ホームページにも掲載しています！

担当：人材育成Aチーム



イラスト出典：<http://pancos-sozai.com/>